

小牧市民病院

病院長名	谷口 健次
〒485-8520 小牧市常普請一丁目20番地	
所在地	Tel (0568)-76-4131 Fax (0568)-76-4145 https://www.komakihp.gr.jp/
交通案内	■名鉄小牧線小牧駅から徒歩15分 ■名鉄小牧線小牧駅から岩倉駅行きバス（市民病院経由又は市役所経由）で5分 ■東名・名神高速道路小牧インターから5分

□ 病院の特徴

小牧市民病院は愛知県尾張北部医療圏で急性期医療を担う基幹病院です。「救命救急センター」「がん診療連携拠点病院」「地域医療支援病院」「災害拠点病院」の指定を受け、急性期医療を担うDPC病院群では、大学病院本院に準じた高機能の病院として、厚生労働省から「DPC 特定病院群」の適用を受けています。

近年の高度化する医療に対応するため、新病院では31診療科で、病床数は520床とややスリム化しつつ、ハイブリッド型手術室、手術支援ロボット、PET-CTなどの新規医療機器を積極的に導入した高機能な病院になっています。

□ 研修プログラムの特徴

小牧市民病院外科研修プログラム

【目的と使命】

1) 医師として必要な基本的診療能力を習得すること。
2) 外科領域の専門的診療能力を習得すること3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること。4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること。5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺、内分泌外科）またはそれに準じた外科関連領域の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得と連動すること。

【研修期間】

3年間の専門期間中、基幹施設または連携施設で最低6ヶ月以上の研修



□ 連携施設

公立陶生病院
名古屋記念病院
名古屋大学医学部附属病院
岡崎市民病院
東濃厚生病院
江南厚生病院
西尾市民病院

□ メッセージ

指導医（副院長 望月 能成）

小牧市民病院は、救命救急センターを持つ尾張北部医療圏の中心的な高度急性期病院であり、緩和ケア病棟を有するがん診療連携拠点病院でもあります。近隣医療圏にある連



携施設と研修施設群を構成し、地域医療にも貢献できる外科専門医の育成を目指します。指導医の指導力には定評があり、患者への責任を果たせる外科専門医となれるよう全力を尽くします。学会発表、論文発表などの機会も多く、研究者としてのマインド構築もサポートしていきます。興味のある方の見学は随時受け付けています。是非、小牧市民病院で一緒に働きましょう。

□ 募集要項

・採用予定人数	3人
・給与／月額	基本給 366,200円/月
・当直回数／月	2回程度／月
・当直料／回	34,000円～69,000円
・その他	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり 宿舎あり
・応募連絡先	担当者 研修センター 中出 大輔 電話番号 0568-76-1440（直通） Eメール kensyu@komakihp.gr.jp